**2023年度
公益社団法人北海道社会福祉士会実践研究集会(全道大会)
実践発表・ポスター発表 発表者募集要項**

2023年度実践研究集会(全道大会)を、下記のとおり開催いたします。

本集会では、会員等(個人・グループ・地区支部等)の実践発表を実施いたしますので、会員等の発表者(実践発表・ポスター発表)を募集いたします。

つきましては、別添申込要領によりお申込みください。(なお、募集多数の場合には発表分野等により担当委員会等にて選考させていただく場合があります)

記

- 1 と き 2023年6月24日(土) 10:20~15:15
(オンライン入室10:00~)
- 2 ところ 道民活動センターかでの2.7 大会議室(札幌市中央区北2条西7丁目1番地)
オンライン(WEB会議システム「Zoom(ズーム)」を使用)
- 3 主 催 公益社団法人 北海道社会福祉士会
- 4 参加費 無料(発表者及び共同研究者)
- 5 プログラム
 - I 全体会
 - (1) 開 会 (10:20~10:30)
 - (2) 基調講演 (10:30~12:00)
『意思決定支援について』(仮)
講 師: 日本社会福祉士会 理事
認定社会福祉士(地域社会・多文化分野)
TRY 星野社会福祉士事務所
星野 美子 氏
 - II 実践研究発表 (13:00~15:15 予定)
 - (1) 実践発表 4~5発表を予定
※実践発表は集合での発表を基本とします。
(オンラインでの発表は要相談)
 - (2) ポスター発表

【2023年度 実践研究集会 発表申込要領】

下記の要領で実践発表の発表者を募集します。

	実 践 発 表	ポスター発表
発表資格	北海道社会福祉士会会員に限ります。 個人・グループ（委員会、部会等）・地区支部等	
申込数	一人一発表です。	
申込様式	以下の様式に必要事項を記入し申込締切までに提出してください。 ①北海道社会福祉士会研究集会 申込書(様式1) ※申込様式は、本会ホームページよりダウンロードしてください。	
申込先	〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2.7 4階 公益社団法人北海道社会福祉士会 事務局 TEL 011-213-1313(月～金) FAX 011-213-1314 URL:https://www.hokkaido-csw.or.jp	
申込締切	2023年5月12日(金) (郵送の場合は消印有効)	
原稿作成上の注意	北海道社会福祉士会研究発表共通原稿提出書の記載様式を参照し作成してください。	
採用数	採用数：4～5発表	採用数：設定なし
原稿（レジюме）の提出	以下の様式に必要事項を記入し提出期限までに提出してください。 ②実践研究集会原稿提出書(様式2) ③発表原稿記載様式 ※②及び③の様式は、本会ホームページよりダウンロードしてください。 ・提出されたレジюмеはそのまま版下原稿として使用しますので、Word（ワード）等で作成した鮮明な原稿を提出してください。 ・別途参加者へ配布希望の資料がある場合は、様式の提出に併せてデータを提出してください。 ・提出いただいたレジюме及びデータは、事前に参加者へメール（希望者には印刷して）送付いたします。 ・ポスター発表される方は、発表当日の掲示資料の用意もよろしく願います（パネル2枚）	
提出期限	2023年6月9日(金) (郵送の場合は消印有効) ※提出先は上記申込先に同じ	
発 表	時間配分：一発表25分以内 ※発表数により変更あり (発表20分、質疑応答5分)	時間配分：実践発表時間内 (会場内各パネル前参集次第発表)
	当日資料：当日配布する資料がある場合は、各自でご用意ください。 (会場での印刷や事務局でのコピー対応はいたしません) パワーポイントなどを使用する場合はZoomの機能(画面共有)を使用させていただきます。	

様式を本会ホームページよりダウンロードできない方は、事務局へお問い合わせ下さい。

【様式1】

【2023年度 実践研究集会 申込書】

2023年 月 日作成

ふりがな：	所属する地区支部名：
氏 名：	会員番号：
所属先名称：	所属先職種又は役職：
連絡先（自宅・勤務先） ※どちらかに○をつけてください。	
住所：〒	TEL：
	携帯 TEL：
	メールアドレス：
発表方法： ☐ 実践発表 ☐ ポスター発表 (該当する□にチェックを入れて下さい。)	
発表のテーマ：	
同様のテーマでの発表履歴：なし・あり→以下記入	
①発表年月：	
②大会など：	
③タイトル：	
共同研究者：なし・あり→（ ）名	
発表当日のパワーポイントの使用希望 : 無・有	
使用希望の機器 : 無・有	
事前配付資料 : 無・有	
事務局への連絡及び問い合わせ事項：なし・あり→以下記入	

【様式2】

【2023年度 実践研究集会 原稿提出書】

2023年 月 日作成

ふりがな：	所属する地区支部名：
氏 名：	会員番号：
所属先名称：	所属先職種又は役職：
連絡先（自宅・勤務先） ※どちらかに○をつけてください。	
住所：〒 —	T E L： 携帯 TEL： メールアドレス：
<p>【発表原稿申込自己チェックリスト】</p> <p>下記の項目について確認し、☒を入れて、自己チェックをしてください。</p> <p>〔倫理〕</p> <p>☐ 1 対象者の安全及び人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができています。</p> <p>☐ 2 個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮ができています。</p> <p>☐ 3 対象者に行った倫理的配慮を明記しています。</p> <p>〔構成〕</p> <p>☐ 1 原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属地区支部・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属地区支部が記載されている。</p> <p>☐ 2 本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。</p> <p>〔記載様式〕</p> <p>☐ 1 タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体 10pt、太字になっている。</p> <p>☐ 2 発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文はフォントが明朝 10pt になっている。</p> <p>☐ 3 発表者氏名の前に「○」をつけてある。</p> <p>☐ 4 発表内容記載様式の余白は、上下左右を 25 ミリとしている。</p> <p>☐ 5 本文の見出しに使用するナンバーは右記のとおりとする。I、1、(1)、1)、①</p> <p>☐ 6 図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。</p> <p>☐ 7 和文中では算用数字、括弧、句読点は全角、英文中では半角に統一されている。</p> <p>☐ 8 引用文献は適切に記載されている。</p> <p>☐ 9 原稿はA4縦置き、横書き、1頁40字×40行、2枚で作成されている。</p>	

【2023年度 実践研究集会 発表原稿記載様式】

(原稿はA4縦置き、横書き、上下余白25ミリ、1頁40字×40行、2枚)

タイトル (ゴシック体 10pt、太字)

サブタイトル (ゴシック体 10pt、太字)

○発表者氏名(所属先、所属地区支部、会員番号) (明朝 10pt)
共同研究者氏名(会員番号、所属地区支部) (明朝 10pt)

例)

I 研究の目的 (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

II 研究方法 (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

III 倫理的配慮 (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

IV 結果 (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

V 考察 (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

VI 結論 (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

参考文献 : (ゴシック体 10pt、太字)

本文 (明朝 10pt)

※必要に応じて見出しを工夫してください！